



SAYLOR
ADVERTISING,
INC.

セーラー広告株式会社

第74期 中間レポート

2024年4月1日～2024年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第74期（2024年4月1日から9月30日まで）の上半期を終了いたしましたので、その営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

第74期上半期におけるわが国経済は、人流活性化やインバウンド需要の回復のほか、企業の賃上げや所得減税効果などから景気は緩やかな回復基調となりました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、お客さまの経営課題の解決に繋がる戦略を設計し、共に実践するパートナーになることを『マーケティングデザイン』と称し、この基本概念のもとデジタル領域の拡大と新しい事業領域の開発に取り組んでまいりました。その結果、インターネット広告の増加や徳島県および香川県の物産販売店舗『徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～』の安定した売上から、総売上高は前年を上回る結果となりましたが、原価率の高まりや、新しい取り組みに関する事業経費の計上などがあり、収益面につきましては前年を下回る結果となりました。

通期の当社グループの業績につきましては、販売価格の見直しによる利益率の向上を第一義として営業活動に取り組むほか、先行して計上した事業経費につきましては今後補助金収入が見込める予定であり、大型イベントなどが年後半以降実施されること、ならびに、年度末に官公庁受託案件などの約定に基づく収益が計上されることを勘案し、2024年7月24日に公表いたしました数値から変更はなく、グループ全体で、総売上高7,900百万円、営業利益200百万円、経常利益220百万円を予想しております。

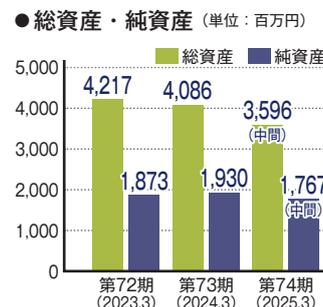
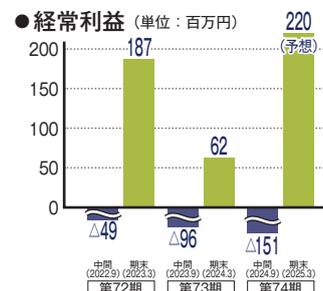
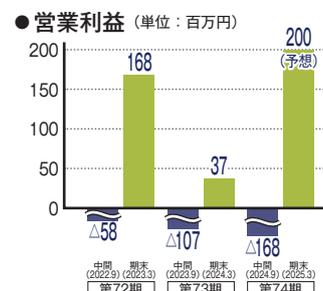
当社グループにおきましては、今後の事業拡大および収益力強化のための施策として、既存事業の拡大と新規事業への参入を重要な成長戦略のひとつと位置付けております。2024年9月18日に公表いたしました「株式の取得（子会社化）に関する株式譲渡契約締結のお知らせ」に記載のとおり、当社は、高知県において広告業を営む株式会社メディア・エーシーの全株式を取得し、同10月1日から連結子会社といたしました。これにより、高知エリアにおけるシェア拡大および営業力・企画提案力の強化を図ることが可能になったと考えております。また、「新しい事業領域の開発」として、四国の選りすぐりの逸品を販売するオンラインショップ「トモニ市場ONLINE」の運営等に努めるほか、『徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～』の運営をとおして地域製品の販路拡大に取り組んでおります。こうした取り組みによって、地域産品メーカーの帳合をとれることが強みとなり、百貨店や大型量販店での展示販売に繋がりました。当社グループにおきましては、県外の物産展や催事へ出展するほか、商品の磨き上げや海外販路開拓の可能性を検討するとともに、オンラインショップのリニューアルを実施し、強みを活かした多面的な取り組みと確実な収益化に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

代表取締役社長 村上 義憲

連結決算ハイライト



連結財政状態の概況

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第73期 2024年3月31日現在	第74期中間 2024年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,057	1,577
固定資産	2,028	2,019
有形固定資産	867	860
無形固定資産	32	31
投資その他の資産	1,128	1,127
資産合計	4,086	3,596
負債の部		
流動負債	1,566	1,255
固定負債	589	573
負債合計	2,155	1,829
純資産の部		
株主資本	1,888	1,729
資本金	294	294
資本剰余金	263	263
利益剰余金	1,589	1,431
自己株式	△ 260	△ 260
その他の包括利益累計額	42	37
純資産合計	1,930	1,767
負債・純資産合計	4,086	3,596

(1) 連結財政状態の概要 (2025年3月期中間連結会計期間末)

当中間連結会計期間末における総資産は3,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ489百万円の減少となりました。

資産の部では、現金及び預金の減少と受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ480百万円減少し、1,577百万円となりました。また、減損処理による投資不動産の減少を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ9百万円減少し、2,019百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ310百万円減少し1,255百万円となりました。また、長期借入金の返済を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ15百万円減少し、573百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ163百万円減少し、1,767百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純損失の計上と期末配当金の支払いによるものであります。

連結経営成績の概況

連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	第73期中間 2023年4月1日から 2023年9月30日現在	第74期中間 2024年4月1日から 2024年9月30日現在
総売上高	3,210	3,271
収益	873	848
売上原価	221	205
売上総利益	652	642
販売費及び一般管理費	759	811
営業利益	△ 107	△ 168
営業外収益	25	38
営業外費用	15	20
経常利益	△ 96	△ 151
特別利益	0	—
特別損失	—	20
税金等調整前中間純利益	△ 96	△ 171
法人税、住民税及び事業税	2	0
法人税等調整額	△ 21	△ 38
中間純利益	△ 77	△ 133
親会社株主に帰属する中間純利益	△ 77	△ 133
その他の包括利益	28	△ 4
中間包括利益	△ 49	△ 138

※収益は、「収益認識に関する会計基準」に準拠し算出した収益の総額

(2) 連結経営成績の概要 (2025年3月期中間連結会計期間)

当社グループにおきましては、デジタル領域の拡大と新しい事業領域の開発に取り組んだ結果、インターネット広告が順調に増加したほか、Webサイトの制作なども受注し、あわせて徳島・香川トモニ市場も商品点数が再開前の水準に達し、安定した売上を確保した結果、当中間連結会計期間における当社グループの総売上高は、3,271百万円（前年同期比101.9%）となりましたが、受注内容の高度化・複雑化から原価率が高まったこともあり、収益は848百万円（前年同期比97.1%）、売上総利益は642百万円（前年同期比98.5%）となりました。

また、提案活動の活性化に伴う営業活動費用に加え新しい取組の事業経費を先行して計上し、販売費及び一般管理費が811百万円（前年同期比106.8%）となった結果、営業損失は168百万円、経常損失は151百万円、親会社株主に帰属する中間純損失は133百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの概況

(3) 連結キャッシュ・フローの概要 (2025年3月期中間連結会計期間)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、500百万円となりました。

営業活動による キャッシュ・フロー	営業活動の結果使用した資金は9百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純損失171百万円、売上債権の減少額548百万円および仕入債務の減少額295百万円によるものであります。
投資活動による キャッシュ・フロー	投資活動の結果使用した資金は8百万円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出13百万円によるものであります。
財務活動による キャッシュ・フロー	財務活動の結果使用した資金は23百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出34百万円および配当金の支払額25百万円によるものであります。

株式データ

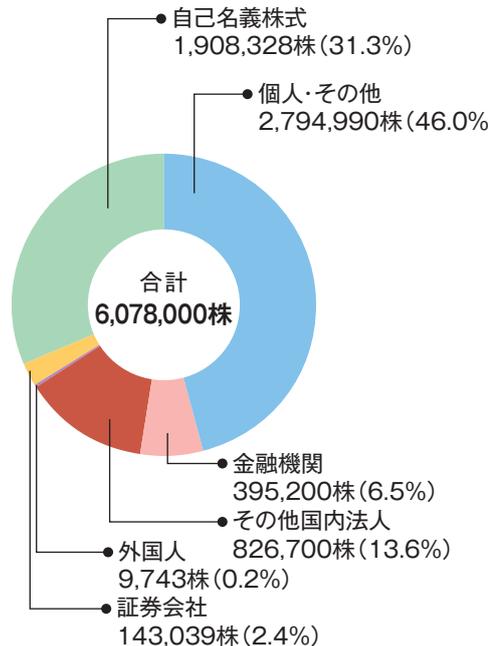
株主の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	6,078,000株
単元株式数	100株
株主数	1,555名

大株主の状況 (2024年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
セーラー広告株式会社	1,908,328	31.39
セーラー広告取引先持株会	596,900	9.82
セーラーグループ社員持株会	432,100	7.10
株式会社香川銀行	180,000	2.96
株式会社読宣WEST	160,000	2.63
村上 義憲	158,600	2.60
工藤 信仁	142,000	2.33
株式会社百十四銀行	99,500	1.63
株式会社中広	99,500	1.63
株式会社日鋼サッシュ製作所	95,200	1.56

株主構成 (2024年9月30日現在)



株主還元

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置付け、安定した配当を継続して実施することを基本とし、設備投資や販売強化等に関する資金需要の状況、業績の動向、ならびに内部留保の充実等を総合的に検討したうえで配当額を決定しております。当方針のもと、2024年3月期の期末配当金につきましては、安定配当を維持しながら中長期的な視点で利益還元の充実を図ってまいりたいとの考えから、利益成長に向けた新規投資と安定した株主還元の最適なバランスを検討した結果、1株当たり6円といたしました。2025年3月期末の配当金につきましても、安定配当の継続を重視し、グループを挙げて業績拡大と収益向上に努め、1株当たり6円とする予定です。

配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	18	13.9	1.0
2024年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00	25	—	1.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00		—	

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ
(<https://www.saylor.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場取引所 東京証券取引所 (スタンダード市場)

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社データ

■会社概要 (2024年12月1日現在)

商号	セーラー広告株式会社
本店所在地	香川県高松市扇町二丁目7番20号
設立	昭和26年3月
資本金	294,868,750円
従業員数	220名(連結)
建設業許可	香川県知事(般-4)第6088号
警備業許可	香川県公安委員会第154号

■業務内容 (2024年12月1日現在)

広告出稿業務
広告媒体制作
広告制作業務
マーケティング・プランニング
セールスプロモーション・プランニング
イベント・展示会の企画、運営、管理
CIプランニング
セレモニーの企画、運営、管理
インターネット関連の企画、運営

■役員の状況 (2024年12月1日現在)

代表取締役社長	村上 義憲
取締役副社長	香川 裕史
取締役CIO	間 敬三
常務取締役	萱原 一則
取締役	森川 稔
取締役	高藤 聖二
常勤監査等委員	原渕 定夫
監査等委員	田辺 真由美
監査等委員	福川 盛二

■ネットワーク (2024年12月1日現在)

▶拠点	
高松本社	香川県高松市扇町二丁目7番20号
愛媛本社	愛媛県松山市北斎院町637番地6
岡山本社	岡山県岡山市北区東古松南町6番地29
徳島支社	徳島県徳島市新南福島一丁目4番6号
広島支社	広島県広島市中区橋本町9番7号 ビル博文7F
倉敷支社	岡山県倉敷市白楽町249番地の5 倉敷商工会館5F
西讃支社	香川県丸亀市土器町東八丁目466 富士ビル2F
東予支社	愛媛県新居浜市繁本町3番1号 愛媛新聞ビル
東京支社	東京都港区虎ノ門五丁目12番8号 クローバー神谷町4F

▶関係会社 (全て連結対象)

- 株式会社あわわ/徳島県徳島市南末広町2番95号
(タウン情報誌出版、雑誌広告、建てようネット、PRツール、ホームページ制作 ほか)
- アド・セイル株式会社/香川県高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル5F
(インターネットを利用したマーケティング 戦略的Webサイト企画制作・運営 国内向けECサイト企画制作・運営代行)
- 株式会社ゴング/福岡県福岡市中央区薬院一丁目6番9号
福岡ニッセイビル5F
(広告企画・制作、マーケティング、プロモーションプランニング ほか)
- 南放セーラー広告株式会社/高知県高知市北本町一丁目10番28号
(広告出稿、広告媒体制作、広告制作、マーケティング、セールスプロモーション、イベント ほか)
- 株式会社FISH/香川県高松市丸亀町3番地13 丸亀町参番街西館2F
(マーケティング領域のコンサルティング、事業開発/プロダクト開発、プランニング 広告コミュニケーション、施設・店舗プロデュース、デジタルコミュニケーション、地域課題解決)
- 株式会社MD&アソシエイツ/香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル316号
(地域産品の販路開拓、地域商品の開発、自社商品の開発)
- 株式会社メディア・エーシー/高知県高知市杉井流8番1号
(広告出稿、広告媒体制作、広告制作、マーケティング、セールスプロモーション、イベント ほか)



セーラー広告株式会社

高松本社 / 香川県高松市扇町二丁目7番20号 Tel.087-825-1156 Fax.087-825-1151
ネットワーク / 高松・松山・岡山・徳島・広島・倉敷・丸亀・新居浜・東京

<https://www.saylor.co.jp>

セーラー広告